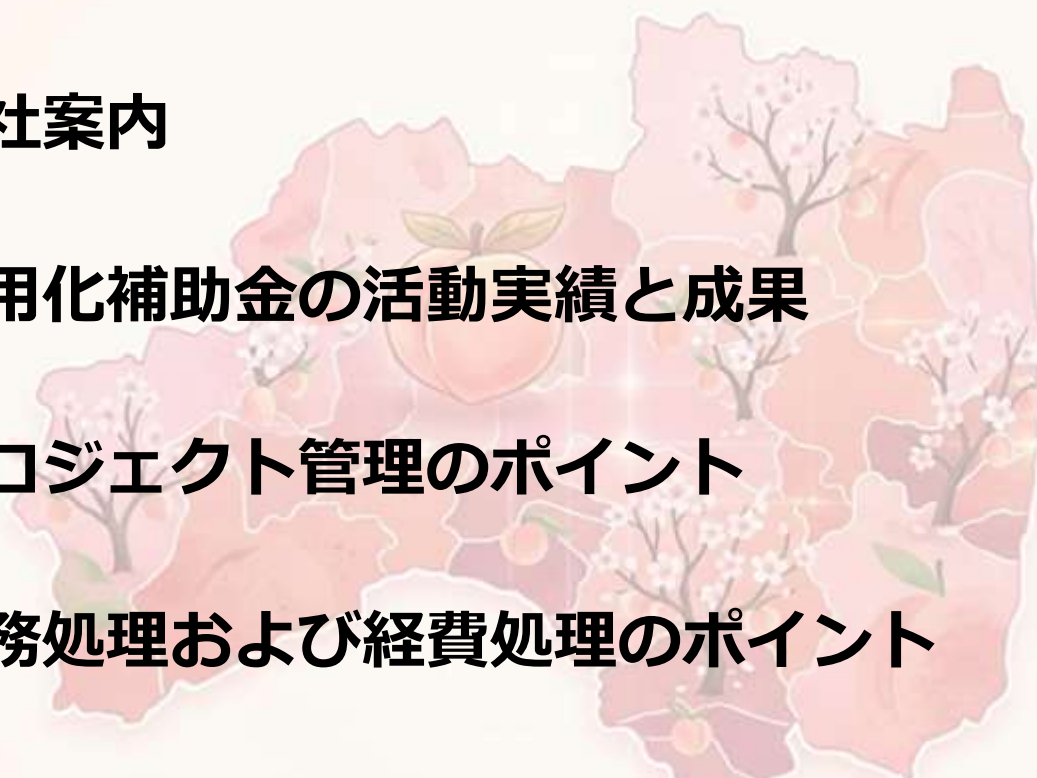


事例紹介





目次

- 会社案内
- 実用化補助金の活動実績と成果
- プロジェクト管理のポイント
- 事務処理および経費処理のポイント
- 進出企業として福島県・浜通りで活躍するためのポイント

Vision

「ロボットと人が共に生きる社会の実現」

Living Robot = 生 + 活 に寄り添うロボット

生

IKIRU ROBOT
生きるロボット

人の成長に合わせて、
共に成長するロボット



[read more ▶](#)

活

IKASU ROBOT
活かすロボット

より人が入らしく
生きられるようにするロボット



[◀ read more](#)

Company info

会社名 株式会社リビングロボット

設立 2018年4月

福島本社 〒960-0608

福島ラボ 〒975-0036

福島県南相馬市原町区萱浜 新赤沼152番55 福島ロボットテストフィールド

東京オフィス 〒150-6139 東京都渋谷区2-24-12 WeWork渋谷スクランブルスクエア39F

名古屋オフィス 〒466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞1丁目2-32 STATION Ai

福岡オフィス 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神4丁目3-8 ミーナ天神

小郡キャンパス 〒838-0141福岡県小郡市小郡 2409-1 I-PEX小郡キャンパス本館内

台湾オフィス 110 台北市信義區東興路37號2樓 佳能國際股份有限公司

代表者 代表取締役社長 川内 康裕

事業内容 ① パートナー・ロボット・プラットフォーム(PRP)事業

② ライフ・イノベーション(LI)事業

資本金 4,500万円



Core Member



- **代表取締役社長 川内 康裕**

大手電機メーカーに入社後、通信関連の商品開発に携わる。世界初のカラー液晶・カメラ付き携帯をはじめ、ワンセグ携帯、ソーラー携帯、Androidスマホなどの開発等、携帯電話・スマートフォンの発展に寄与。その後、各種新規商品の立ち上げを行い、世界初のスマホロボット「ロボホン」の開発に携わる。その後、ロボットベンチャーで各種新規案件に携わり、現在に至る。

- **取締役（営業） 筑波 満**

外資系大手半導体メーカーのセールスマネージャーを経験後、国内大手半導体商社の役員・マネジメント職を歴任。35年以上に及ぶ、半導体・エレクトロニクス業界における幅広い知見、豊富な経験を活かし、様々な分野のプロダクトマーケティング及びセールスマネジメントに従事した。リビングロボットが持つコアテクノロジーを生かし、コミュニケーション・コネクティビティをテーマに、新たな価値創出・社会的課題解決に挑戦している。

- **社外取締役 福井 敦朗**

大手メーカー系商社では、病院向け搬送ロボット事業の立ち上げなど、数々のプロジェクトを牽引してきた。現在は、株式会社Ready4ORジャパンの代表取締役として、医療現場における課題解決に尽力している。また、日本物流学会や日本MH協会での学会活動にも積極的に参画。これまで培ってきたテクノロジー活用のノウハウや事業開発の知見を活かし、リビングロボットが目指す「社会課題の解決と新たな価値創造」を強力に支援する。

- **製品開発責任者 遠山 理**

大手電機メーカー入社以来、携帯電話、スマートフォンの回路開発に携わり、特に液晶、タッチパネルなど新規デバイスの設計、開発、生産立ち上げに取り組む。「ロボホン」プロジェクトにおいては主にプロジェクターを担当し、光学モジュールの開発から生産ラインの構築までを担当、世界最小のロボット向けレーザープロジェクターデバイスを実現する。

Parter Robot Platform (PRP)

＜令和元年度地域復興実用化開発等促進事業費補助金にて開発＞

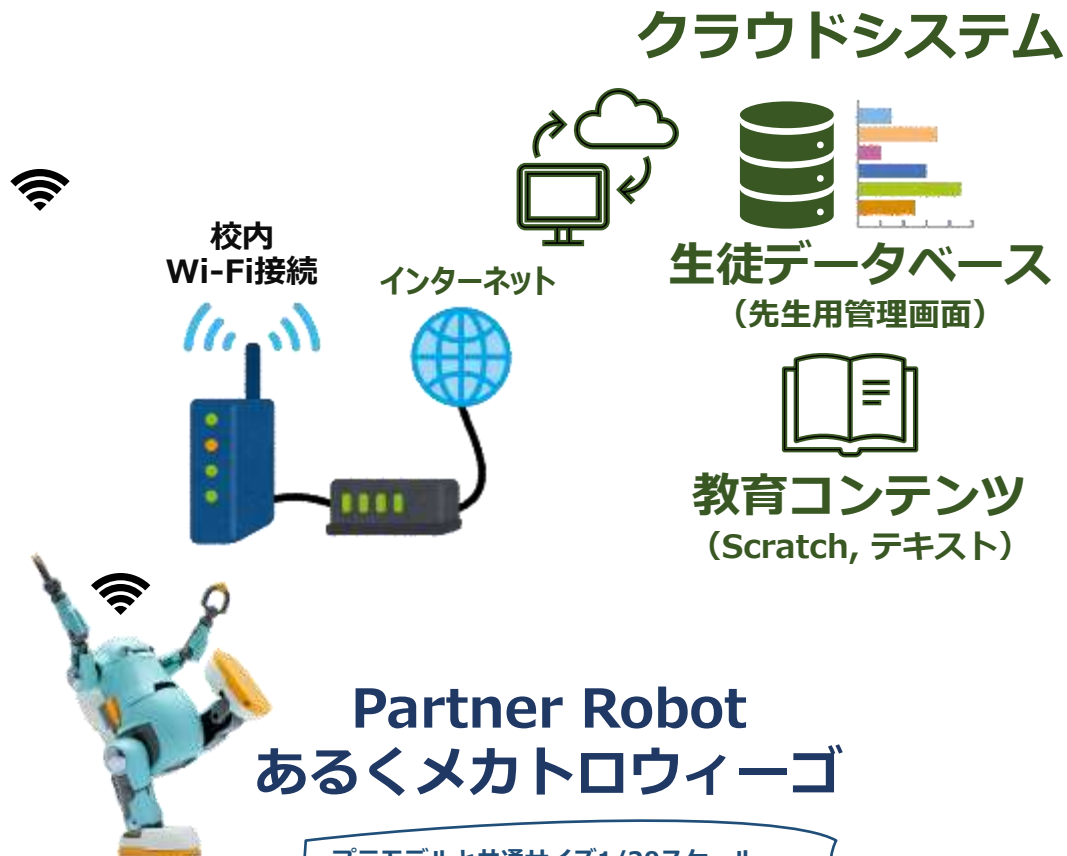
アプリケーションサービス Scratch学習システム



ブラウザベース学習システム
Edge, Chrome, Safari, Firefox対応



オンラインで確認が可能



Partner Robot あるくメカトロウィーゴ

© MODERHYTHM / Kazushi Kobayashi

プラモデルと共通サイズ1/20スケール
身長約13cm 体重約230g
サーボモーター8個搭載
13M Pixelオートフォーカスカメラ搭載
加速度・ジャイロ・照度・TOFセンサー搭載
デジタルマイク/スピーカ搭載
Wi-Fi搭載
RGB LED搭載 (Eye, Tail lamp)



© MODERHYTHM / Kazushi Kobayashi



100+

100の学校や教育機関での
導入実績があります。
(試験導入含む)



10,000+

10,000を超えるユーザーが
すでにウィーゴを
体験しています。



1,000+

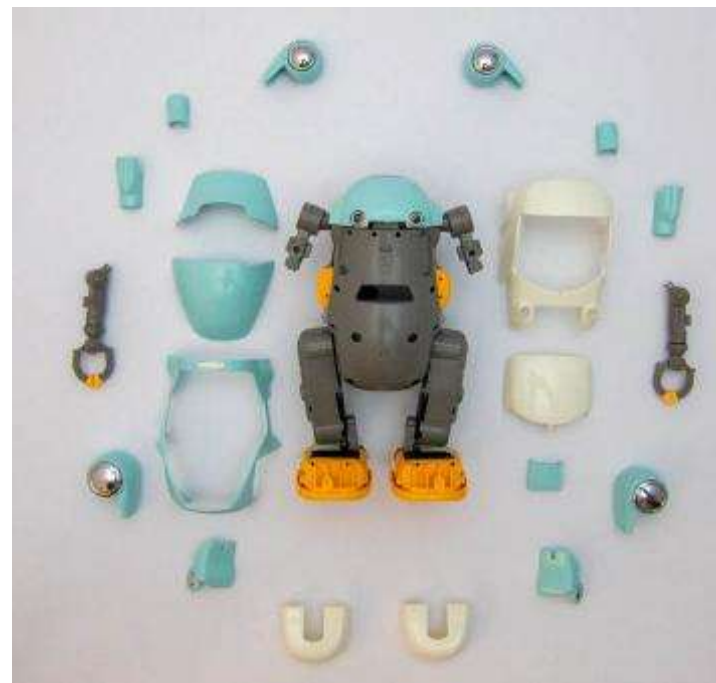
1,000以上の体験プログラムを
各地で実施しています。
※2026年5月現在

あるくメカトロウィーゴ活用事例（１）

ロボットをカスタマイズしよう



福島西高等学校デザイン科学科ビジュアルデザイン(VD)コース製作



あるくメカトロウィーゴ活用事例（２）

みまもりウィーゴ

Ⅰ 見守りウィーゴ（介護・生活サポート用）Ⅰ

5つの機能で健康ライフを楽しくサポートします。手のひらサイズの多機能ロボットです。

01 スケジュール管理（声かけ）



おはようからおやすみまで、設定した1日のスケジュールに合わせて声かけをしながら、生活をサポートします。車の飲み忘れがないよう声をかけたり、一緒に体操をしたり、今日あった出来事を尋ねたりと、用途はさまざま。離れた場所にいる家族や介護者がスケジュールを入力することもでき、タブレット端末でも予定を確認できます。

02 身体活動・運動サポート



健康づくりのためには、運動は欠かせません。ライフステージやライフコースを踏まえた運動が重要で、繰り返すを避け、今より少しでも多く身体を動かすことが重要です。運動を勧めることを習慣化するために、オリジナルの音楽とモーションで、ウィーゴと一緒に楽しみながら体操をしてみましょう。

03 双方向通信機能（搭載カメラ通話）



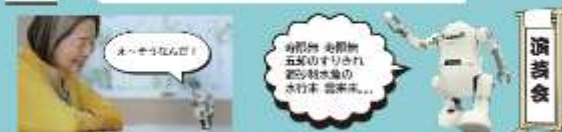
遠く離れた家族とも、見守りウィーゴを使って通話が可能。ウィーゴの頭を開けるとカメラがあらわれ、自分の顔が相手に伝えます。ウィーゴが双方向の会話を促進し、笑顔とほほえみを伝えます。

04 脳トレ機能（脳体カトレーナーCagEvo連携）



見守りウィーゴのカメラで対象者の顔を認識し、音声によって操作を案内します。指のボタンを押すという単純な操作で、誰でも脳トレを開始することができます。

05 エンタメ機能・おしゃべり機能



見守りウィーゴは、スケジュールの声かけといった生活をサポートする機能だけでなく、とりとめのないおしゃべりをしたり、落語や道楽といったエンターテインメントを提供することも可能です。一緒にカラオケや体操や音楽など、生活を楽しくアクティブに過ごせるコンテンツを多数ご用意しています。

「見守りウィーゴ」の安心情報ネットワーク

ふだんと違う行動やスケジュールの異常などを検知し、声かけや、さらには警備会社や消防団の事故へのアラートなども実行。遠隔による確認を促したり、日常のログを把握できるからこそ、わずかな異常にも気づくことができる。そんなネットワークの構築を推進していきます。



見守りウィーゴの動画はこちら▼

Living Robot 050-8881-6955
受付 18:00-17:00 1000-4184 1000-4185
LIVING ROBOT CENTER



<https://www.youtube.com/watch?v=vaIGmcGJTkm&t=21s>

自動走行式草刈りロボット

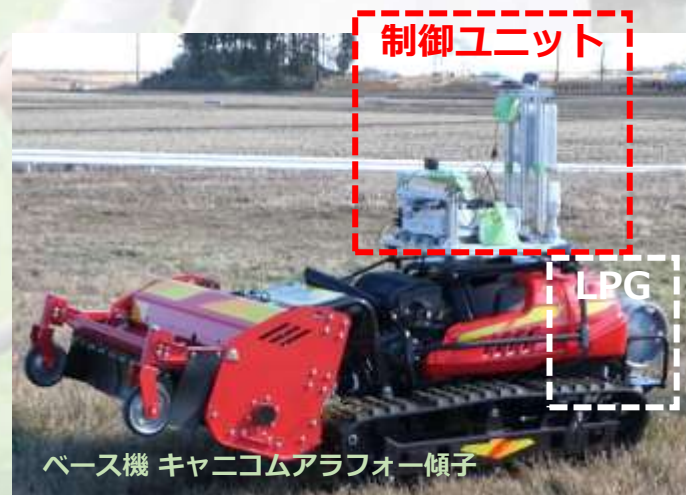
＜令和5～7年度地域復興実用化開発等促進事業費補助金にて開発＞

[ニーズ]

震災以降の人手不足
耕作放棄地・休耕地の増加

▷特長◁

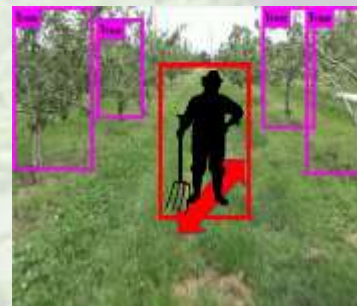
- ・ RTK測位によるcmレベルの測位精度を実現
- ・ 危険回避システムによる安全走行を実現
- ・ 自動測位ユニットを搭載しても、ベース車両級の走行性能を実現
(1,600m²/h)
- ・ 環境に優しいLPGエンジンを搭載



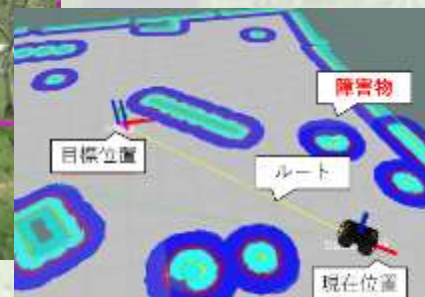
360°カメラ



障害物検知



マッピング



プロジェクト管理のポイント

1. 状況管理4表を意識

月例進捗、状況報告、実績報告の日程を常に意識

ステージゲート・成果物の内容を常に確認

2. 事務処理マニュアルの理解と周知

不明な点は事前に **（発注前ではなく見積前に）** 事務局に確認

用語（証憑、〇〇報告、請書、等）の熟知

3. 期限前2週間ルールの徹底

プロジェクト運用のポイント

1. 工程管理

- 状況管理4表ベースに社内の工程を適合

2. 実施体制

- 事業推進担当者と事務処理担当者を分割
- 要素技術（大分類）毎にリーダー設置

3. 外注・委託先

- （案件毎ではなく）外注・委託先毎に担当を設置
- 補助事業内容の共有と必要書類の事前説明

4. 報告書作成

- 事業推進担当者が構成と体裁を周知
- 要素技術（大分類）毎に担当 PMが承認

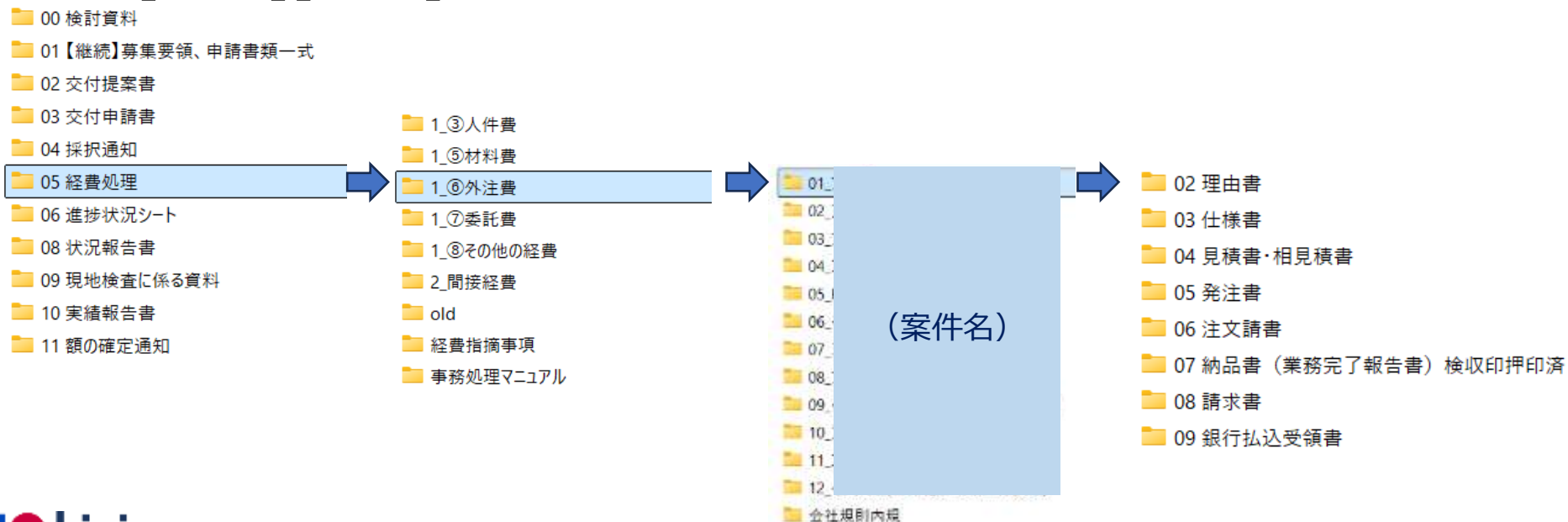
事務処理および経費処理のポイント

マニュアルを理解し、不明点は必ず事務局に確認

当初予定から変更する場合はまずフォルダ名（構成）を変更する

• 事前準備

- [事務]様式Aに沿ったフォルダを構成
- [事務]案件毎に経費書類（見積依頼～払込）フォルダを作成
- [事業][事務]各フォルダーの担当者を確定



事務処理および経費処理のポイント

- 経費書類格納、提出

データの時点で誤りゼロ
を目指す

- [担当]経費書類を格納
- [事務]経費書類を確認←データの時点で誤りを検出し修正
- [事務]経費書類を印刷・（ダブル）チェック・修正
- [事業][事務]月次定例前に最終確認し提出

- 振返り

- 指摘事項は完了項目も確認
- 指摘内容を社内で共有

マニュアルと対比し
どこが間違いなのか？

チェックリスト

理由書

発注書

[illegible]

進出企業として福島県・浜通りで活躍するためのポイント

～支援機関・支援制度の活用～

- 福島県
- 浜通り市町村
- 起業・マッチング・産学連携支援機関
- 伴走支援機関
- 実証支援機関・試験研究機関
- 教育機関（大学・高専等）
- ふくロボ（メイドインふくしまロボット）
- イベント（ロボット・航空宇宙フェスタ）

People and robots living in harmony

